

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2022年

4月

200号


特報

プーチン大統領は自滅する

- ◇親に与えた思いが子供に出る
- ◇老後を楽ししく暮らす方法



光りつゝ
春を育てる

風ゆたか
玉凡かく


宗教法人 真生会

信仰の視野を広げよう

『自分から家族へ、家庭から社会へ』

真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままに輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声がけの実践

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きつとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

プーチン大統領は自滅する

プーチン大統領のウクライナ侵攻による都市の破壊と無差別殺戮は一国の主権を脅かし、人命を軽視する蛮行として、如何なる理由があつても許されるものではありません。「非理法権天」と言つて、理屈を言つても法律には勝てません。法律があつても権力者には勝てません。しかし、如何なる権力者も最後は天（大自然）の裁きには勝てません。今ウクライナで起きている侵略戦争は、プーチン大統領にどんな理屈があろうとも、許される行為ではありません。いずれ必ず天の裁きにより滅亡自滅の道をたどるのは火を見るより明らかであり、歴史が証明しています。

かつてヨーロッパを征服し皇帝となつたナポレオンも、野望の止まることを知らず、最後はロシアに攻め入り冬將軍によつて敗北しました。一連のナポレオン戦争により約二百万人の命が失われた罪は、戦争犯罪人として最後は南大西洋の孤島セントヘレナ島に幽閉され、寂しく胃瘻により病没しています。（ヒ素による毒殺説もある）

第二次世界大戦を引き起こしたナチスドイツのヒトラーも、一時は国民の熱狂的支持を受けヨーロッパを制圧し、理不尽な理屈で多くの罪のないユダヤ人を大量虐殺し、最後ロシアに攻め入つて、やはり冬將軍に負け敗北の將として自殺しています。プーチン大統領も全く同じ状況です。今は国民の高い支持率に後押しされています

が、理由の如何を問わず、多くの市民と兵士を死に追いやった罪は消えることはありません。必ず自滅する時が来ます。

また日本も太平洋戦争で欧米からの経済封鎖に対する自衛・防衛のための戦争から逸脱し、国の欲、覇権のために大東亜共栄圏構築の大義のもとにアジアの国々を侵略し、多くの尊い人命を奪った報いは、日本の国自体が焦土と化し、敗北したのです。

釈尊在世当時、釈迦族を怨みにより大虐殺し滅ぼした大国コーサラ国のヴィドゥーダバ王も一週間後、一族家来もろとも大洪水に見舞われ亡びました。

昔から喧嘩両成敗けんかりょうせいばいと言いますが、勝つても負けても大きな損害と犠牲を伴います。ましてや一時は勝ったように思っても、戦争を仕掛けた方が最後は必ず滅んでいくのです。憎しみを捨て怨みを捨ててこそ、初めて真の平和が訪れるのです。

ウクライナ、人道支援救済募金

WCRP（世界宗教者平和会議）の宗教ネットワークを通じて支援致します。教会設置の募金箱または下記受付窓口にご協力下さい。

募金受付（5月20日まで）

☆「いつでも救援募金箱」各教会に設置

☆振込口座：三菱UFJ銀行、岐阜支店

口座名：宗教法人真生会 救援基金

普通口座：0133193



開祖さまのみ教え

開祖 田中 偉仁

空には航空路があり、商人には商道があり、書には書道があるように、人には人道があります。勝手気ままな我流の道を走り続けた結果、病氣、貧乏、不和というミサイルが飛んで来て、

わが身も家族も滅茶苦茶めっちゃくちやにしてしまうのです。自分中心に我流で走り続けるほど危険なことはありません。大きな間違いを起こす前に、必ず親とか上司とか、師匠という身近な人から、忠告の曳光弾えいこうだんか軌道修正の警告が発せられているはず。ところが、我欲旺盛がよくおうせいの人ほど、自分に不利になることには一歩も譲ゆずらず、せっかくの忠告も素直に受け入れることがないのです。ご縁あつて本書をお読み下さる読者も、長年真生会を信仰されている方も一度改めて自分の過去現在の心使いを仏の鏡に照らし合わせ、もし軌道に外れた人道を走っているとお気付きの人は、不幸というミサイルが飛んで来ないうちに修正してください。(1983年、真実に生きるひかり43号より)

ぶし眞教法話

会長 田中庸仁
たなか つねひと



◇天に向かって唾を吐く

理由の如何を問わず、親や恩人、目上の人に反発したり、悪く見ることは、まさに「天に向かって唾を吐く」行為であり、必ず自分の顔に降り掛かってきます。つまり、答えは自分の身に出るか、大切な子供に出るか、経済や仕事に出るか、その人の一番身に応える弱い所に出てきます。これは誰にでも当てはまる真理です。

「新品だからと言って靴を頭にかぶり、古いからと言って帽子を足に履く」
こんな人が街を歩いていたら、これを氣狂いといえます。（開祖様のご法話より）
しかし、こんな人が世の中には大勢いるのです。大学を出ているから、一流会社に勤めているから自分は立派である、間違いないと天狗になり、親は古い、

頑固だ、わからずやだと決め込み、粗末にしたり、無視をしたり、あまり言葉も交わさないという中年夫婦や若者があなたの周りにいませんか！いや、あなた自身がそうなのはいませんか？「親、親足らずとも、子はこの道を歩め」というのが、幸せになり立派な人生をわたるための真理です。

◇親に与えた思いが子供に出る

ある子育て中のお母さんが相談されました。

「先生、幼稚園のママ友の悩みですが、小学生の女の子が夜尿症で、幼稚園の男の子が夜驚症で困って見えます。世話が大変で一人ではどうにもならないので、今は家族で奥さんの実家に移り住んで母親のお世話になって見えるのです。なぜ子供が二人とも病気で困るのでしょうか？」という質問です。

＊【夜驚症】夜驚症と夜泣きは大きく違います。夜驚症は、脳が深い眠りに入っている時に恐怖やパニックに襲われることで、自分では無意識の状態で泣きじやくることです。夜泣きの場合は、睡眠の浅い時に起こるので、抱っこしたり、トントンしたりすれば収まることが多いのですが、夜驚症の場合は、深い眠りに入っているので、どんなにママやパパが一生懸命呼びかけても、赤ちゃんには届かないので、なかなか収まりません。

「簡単ですよ。夜尿症は、親に薄情にして寂しい思いや冷ややかな思いを与えてあるから体が冷えておねしょをするのです。夜驚症も同じです。パニックになった子供に一生懸命呼びかけても届かないということは、平素、親の気持ちに汲めずに悪く思ったり、強い反発心を持っていることが子供に出るのです。ママ友は長男夫婦ですか？夫婦のご両親は健在ですか？」

「はい、ママ友は長男夫婦です。死別と離婚でどちらもお父さんは無く、お母さんだけです。ご主人のお母さんはちよつと難しい方で、一緒には住んでみえませんが。たまに行っても『急に来ても、食べるものはないよ』などと何かと突っ慳貪けんどんに言われるので、ほとんど主人の実家には行っていないそうです。たまに行くのはご主人と子供たちだけでママ友はほとんど行かないそうです。

そんなわけで、この度もご主人が妻の実家の方に行って世話になろうと言われたのだそうです。」

「よくわかりました。そこが原因です。事情はあるでしょうが、親の向こうを張って対抗し、反感をもって足を運ばず疎遠そえんとなっている事、親の心が汲んでない事が原因です。気の強いお姑しゅうしゅさんでも毎晩夜になると寂しい思いをし

ておられるのですよ。それが夜尿症であり、夜驚症の原因です。

犬でもよく吠えたり、すぐ噛み付く犬は嫌われます。反対に尻尾しっぽを振って近づいてくる犬は可愛がられます。人間でも同じです。

そして、日頃から実家の母に世話になっていることも当たり前で感謝の言葉が足りないから、お姑さんから実家に来ることも食事をお呼ばれするのも当たり前じゃないんだと強いことを言われるのですよ。

このことが理解できて、心から親に懺悔し、これからはどちらの親も大切にさせて頂くと心に誓い実践すれば夜尿症も夜驚症もすぐに治りますよ。勇気をもつて伝えてあげて下さい。」

「よくわかりました。伝えさせてもらいます。他人事ではなく自分も親の心をしっかりと汲ませてもらわなければいけないと気付かせてもらいました」

◇老後を楽しく暮らす方法

素直にならなければならぬのは若者ばかりではありません。「老いては子に従え」「老後の極楽切符は嫁が持っている」と知らなければなりません。

連れ添いを亡くした後の老後の人生は二通りに分かれます。

① 子供や孫、跡取り嫁に大切にされ、毎日が楽しい老人

② 家族から疎^{うと}まれて孤食孤独になり、毎日が寂しい老人

子供が悪いわけではありません。連れ添いがある間、感謝の言葉もなく、頑固であったり、わがままであったり、施しの少ない人生を歩んできた我身の不徳なのです。不徳が分かって低い心になれば、必ず大切にしてもらえ、連れ添いは亡くなっても、楽しく明るい老後が送れるのです。

ある老婦人が聞かれました。

「先生、私の実家の九十三歳になる兄が、長男夫婦と同居しておりますが、昨年の暮れ妻を亡くしてから、食事は孤食で一人寂しく、三階に住んでいますので、上り下りが大変だから二階の部屋に変わりたいと言ったら、跡取り嫁が子供たちが帰ってきた時に困るからと言って断られたそうです。長男の商売はコロナで収入が減り、嫁の収入に頼っている状況で息子も頭が上がりません。兄は情けないと言って嘆いています。どうしたらよいでしょうか」

「簡単です。妻の生前中威張ってばかりで、妻の働きを当たり前と思つて、感謝やいたわりの言葉が掛けてなかったから、嫁からきつい言葉で責められる

のです。まずそれをよく懺悔することです。

そして、世の中は施しの強い人（良い種を蒔いた人）が栄えるのが真理です。親しき中にも礼儀ありと言いますから、毎月の年金の中から五千円でいいので、跡取り嫁に『いつも食事を作ってくれてありがとう。少ないけれど、感謝の気持ちだから何かの足しにしてくれ』と封筒に現金を入れて渡すことです。感謝の気持ちを目に見える形であらわすことです。

そして、あなたは心臓病を病んで見えませぬ。実家は人間の体で言えば心臓のようなものですから、実家の兄が喜べるように教えを伝えた功德できつとあなたの心臓は最後まで安心して動いてくれる功德が頂けますよ。お嫁さんにも『兄は口下手だけど、陰であなたのことは感謝しているよ』とお嫁さんを誉めて上げて下さい。それは相手を幸せにする方便ですからとお伝えしました。

今日の出来事は偶然ではありません。知らず知らずのうちに蒔いた種か、自分を幸せに導いて下さる仏さまのお慈悲と受け止めて良きに悟りましょう。

それには、相手の良い所を見つけてこのでできる仏さまの「智慧」を学ぶ以外にないのです。

釈尊物語

②0

◇◆個性を生かし、

人と比べず自分らしく生きる◆◇

ブツダ釈尊の十大弟子の一人で持律第一と言われ、かつては良家に使えていた理髪師ウパーリ（優波離）がいました。

ある時彼は、師であるお釈迦さまに申し出ました。

「大徳よ、私も先輩の大弟子達と同じように人里離れた森林に入って修行したいと思いますが、いかがでしょうか？」

人里離れた森林や原野で、ただ一人で瞑想めいそうするという修行はブツダの弟子達がしばしば行ずる定番の修行だったから

《自分もやりたい》と願い出たのでした。すると、ブツダの答えは意外なものでした。師はそれをやめておけと言われたのです。

「ウパーリよ、森の中や原野で修行するのは難しい。人里離れて住むことは淋しく、独り住むことは楽しみがたい。特に、修行者の心がまだ定まっていないうちは、森林は彼の心を委縮いしゆくさせ、原野は彼の意を奪うであろう。汝はやめておいた方がよろしい」

その答えが、ウパーリには納得がいかなかったであろう。みんながその修行をしているのに、どうして自分にはそれを止めよと言われるのか、どうしても腑ふに落ちないという顔をしていたのである

う。

ブツダはさらに喩えをもつて彼に説かれた。

「ウパーリよ、ここに大きな池があったでしょう。そこに一匹の大きな象がやってきて、つかつかと池に入って、樂しげに気持ちよさそうに水浴びをしていたでしょう。それを見た一匹のウサギもしくは猫が、同じように池に入ろうとしたが、一足その池の中に入ると、急に怖くなって飛び出してしまった。

それは何故か。像と彼らとではその体の大きさがまったく違っているからである」

ブツダの説法は「対機説法」です。それぞれに機根にしたがって、その機根に

ふさわしく法を説き指導をされたのです。

「ウパーリ、汝はサンガの中に住するがよい。サンガの中に住すればいつも安穩を得るであろう」ブツダは彼の生まれや育ち性格を考慮し、深い思索や独り修行することは、彼の得手とする方法ではないことを示されたのです。

私たちは「人格の完成」という富士山の頂上を目指して上っているのです。しかし、登る道はいろいろな登山道があります。自分に合った道の上ることが大切なのですが、他の道が楽そうに見えて、何度も登り直しをしていたら、くたびれるだけで頂上には到達できないのです。

今月の運勢（5月）

（2022年5月5日～6月5日）

一 白水星

収穫の時を迎え、人と物が集まり楽しい出会いも多いが欲望を節制し、節度ある生活を心掛けること。願事は通るが、出来そうにないことにあまりこだわってはいけない。

二 黒土星

壁にぶつかり変化の時である。乗り越えるには実力があっても謙虚な姿勢が大切である。しかし卑屈になつてはいけない。天は驕慢には禍いをもたらし、謙虚には幸いを与える。

三 碧木星

太陽の日差しに照らされ、輝くばかりの明る

さで動き始めよう。願

い事も叶い、豊穣を手中に収めることができが保つためには苦勞も伴う。陰日向なく慈愛を持つて人に接すれば対処できる。

四 緑木星

悦びを持ってば困難や悩みから解放される一方、結末が崩れ人との離散の心配がある。先祖供養の陰徳を積み、粘り強く不断の努力を続ければ守られ、苦惱を乗り越えられる。

五 黄土星

月の後半から運氣が上がり始める。大きな成果を望まず、やさしさと素直さでコツコツと

努力を積み重ね、来月

からの高運期に向かつて基盤作りに励み、何事も腐らないように。

六 白金星

運氣はゆつくりと高まっていくので焦らない。何事も私心を捨て無心になつて行えば天から望外の大きな褒美がもらえる。但し、動機が不純であれば雷が落ち、無に帰するの要注意。

七 赤金星

最高潮の時だが、責任の重さや余りの忙しさに心身が悲鳴を上げる。しかし時にはやり過ぎくらい頑張ることも必要。従順で人に喜

んでもらえることを心

掛ければ願いは通る。

八 白土星

何かが終わり、何かが始まる前の停滞の時。忙しさから自分を解放し、本来の自分らしさを見直す機会としよう。家族とのふれあいを大切にして心身の充電をするとよい。

九 紫火星

大きな成果と収入が得ることができると好機。仲間との結束を固め、内容を充実させること。目上の実力者の助言を仰いでスピード感をもつてことを進めるとよい。天命に背けばすべてを失う。

「まごころ誌代」御礼

村上視佑記	宮島りえ	出田 溪	松下栄暉	今園達也	今井龍廣	片桐淳子	今井純司	石丸祐視子	滝山恵依子	荒木敬依子	小俣丈子	堀田純子	樋口恵美子	樋口容子	細谷早予子	浅井佑季子	清崎聖良
福元正子	四日市某	滝本光夫	鈴木正巳	京川春男	某女	長尾かれん	井上 幸	坂本育身	平口富子	永田雅子	大下裕子	小村友子	正木みつ子	笹原正子	笹原トミ子	谷口祐子	谷口祐晟
安田初子	伊藤 晃	山村正美	山本季美衣	佐藤光洋	佐藤百々枝	半澤照子	土川廣美	土川康二	土川恭代	土川順寛	小山征時	岸本昌子	岸本周夫	斎藤玲子	東森敦己	長井常子	林ふさ子
多田敏春	早野起世	豊田真悠子	豊田直正	高橋身衣	亀井由美子	亀井善広	田中花音	田中宏明	田中啓予	田中理夏子	田中光隆	田中佑季子	田中庸仁	加納啓至	横山侑可	亀井善二	増田恵美子
		澤 芳子	澤 君美	水田祐記子	多田道子	多田正幸	堀部恭利	足立和美	大橋末子	横井志奈子	横井富雄	新山律子	大橋千枝子	松尾定洋	多田佳央	後藤治彦	鈴木光隆

★皆様の『まごころ次第』献金のご協力によって継続発刊しています。
紙面をもつて感謝申し上げます。(敬称略・順不同)

《入会のご案内》

真生会は、個人の心の勉強と実践を目的とする個人会員制です。各家の宗旨宗派はご自由です。詳しくは総本山真生寺、各教会にお尋ね下さい。

☆会員会費 500円/月

発行所 宗教法人 真生会 総本山真生寺
〒501-1105 岐阜市彦坂178番地
TEL 058(235)7304

発行人 会長 田中庸仁

振込先 三菱UFJ銀行 岐阜支店
普通口座 3715509

名義 宗教法人真生会 代表役員 田中庸仁

しあわせ眼鏡

人生に遅い早いはない
思い付いた時
気付いた時が
常にスタートである
諦めた時、敗北の人生に終
わるのである
自分の可能性を信じて
一歩を踏み出そう

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | | |
|----------|-----------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地
TEL 058 - 235 - 7304 |
| 【岐阜教会】 | 〒500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19
TEL 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】 | 〒532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10
TEL 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】 | 〒454-0808 | 名古屋市市中川区九重町 3 - 10
TEL 052 - 351 - 3904 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送り
します。詳しくはお尋ねください。